ZQ-40si

駐車監視 使い方クイックガイド

専用アプリをインストールする

1 下記のQRコードまたは弊社ホームページから専用アプリをインストールする

または

https://www.yupiteru.co.jp/app/dr-remote-e/

⚠注 意

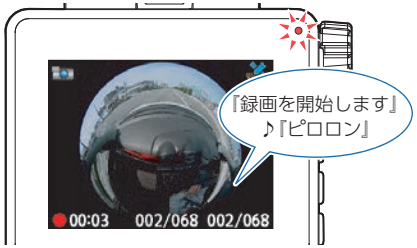
- 無線LANによるダウンロードや利用に伴う通信費(パケット代)はお客様のご負担となります。通信費はご利用の通信会社、ご契約プランにより内容が異なりますので、詳細につきましては契約会社へお問い合わせください。
- 5G対応iPhoneで接続できない場合、モバイルデータ通信を「OFF」にして接続をお試しください。
- 全周囲360°ドライブレコーダーをご購入前に、対応OSをご確認の上、予め本アプリがご利用の端末にダウンロードできるかご確認ください。
- アプリが正常にダウンロードできてもお客様の端末状態や通信の状況等によっては、ご利用いただけない場合がございます。
- ご利用の際は、全周囲360°ドライブレコーダーと、本アプリに対応したスマートフォンが必要です。
- 他のアプリやBluetooth搭載機器と同時使用した場合、正常に動作しないことがあります。また、専用アプリが他のアプリやBluetooth搭載機器の動作に影響(一時停止等)を及ぼすことがあるため、専用アプリは単独で使用することをお勧めします。
- ディスプレイオーディオと連携しているスマートフォンでは、専用アプリを使用することはできません。

Bluetoothペアリングする

※一度ペアリングを行えば、次回起動時にペアリングの必要はありません。

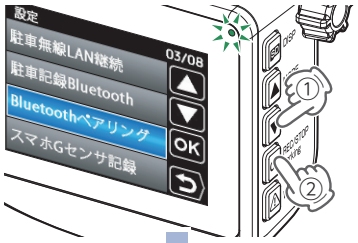
※Android OSバージョン6.0以降は、ペアリング前にスマートフォンの位置情報を有効(オン)にする必要があります。

2 車両を始動(ACC ON)する

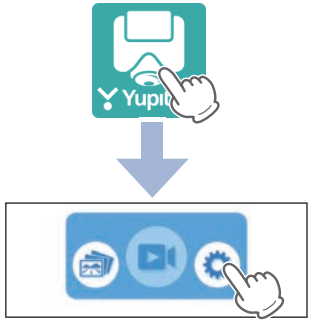


3 ▼ボタンを押す

4 [Bluetoothペアリング]を選択し、OKボタンを押す



5 専用アプリを起動し、⚙にタッチする



Android端末の場合、Bluetoothペアリングに専用アプリは使用しません。手順「4」を行い、スマートフォンの取扱説明書に沿ってBluetoothペアリングしてください。

6 ペアリングする

[Bluetooth ペアリング]にタッチ

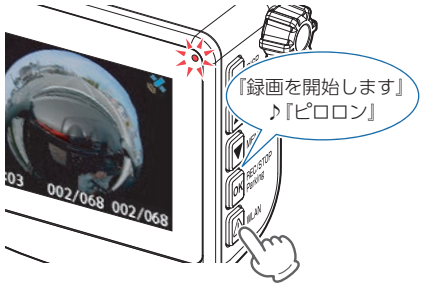
ペアリングする端末の[追加]にタッチ

[ペアリング]にタッチ

[OK]にタッチ

無線LAN接続する

7 ⚠ボタンを押す

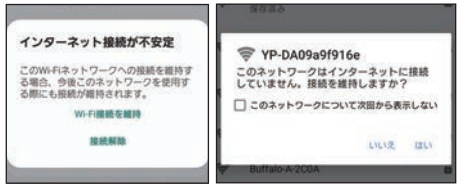


8 ⚠ボタンを５秒以上長押しする

9 お使いのスマートフォンを本機の無線LANに接続する

「YP-DA」から始まる接続先を選択してください。

無線LAN接続中に下記メッセージを表示する場合は、[Wi-Fi接続を維持]や[はい]などにタッチしてください。



※ メッセージの表示には、数秒かかる場合があります。
※ [接続解除]や[いいえ]などにタッチした場合は、無線LAN情報を削除して再接続してください。
※ 無操作の場合は接続できませんので、再接続してください。

10 専用アプリを起動する

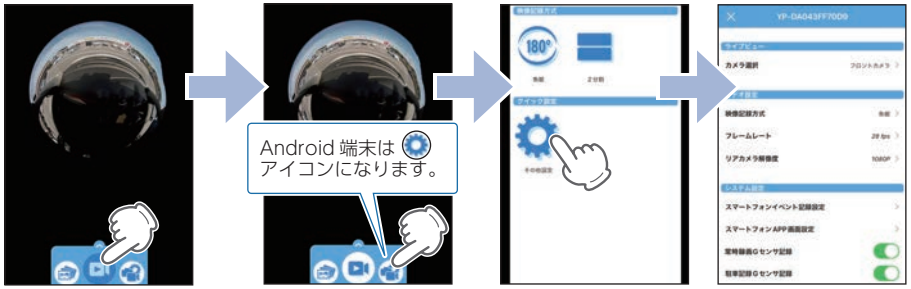
[OK] にタッチ

<ライブ映像画面>

駐車監視用に設定を変更する

11 専用アプリの設定画面を表示し、①②③ の設定を変更する

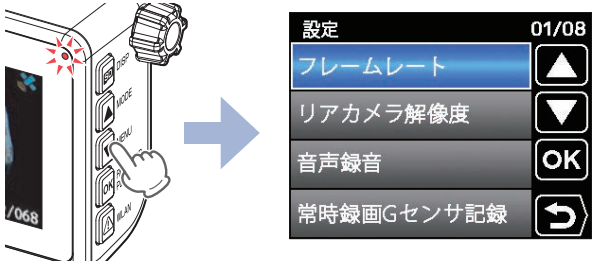
にタッチし録画を停止する　　にタッチする　　(その他設定)にタッチする



設定後は、設定画面左上の ☒ にタッチしてライブ映像画面を表示してください。

12 本機の設定画面を表示し、④ の設定を変更する

▼ボタンを押す



※無線 LAN 接続中に本機の設定画面を表示すると、無線 LAN 接続は解除されます。
専用アプリを使用する場合は、再度無線 LAN 接続してください。

設定後は、⚠ボタンを押して録画を開始してください。

★：初期値

No.	項　目	設　定	説　明
①	駐車 無線LAN継続	OFF(★)⇒ON	駐車記録モード(タイムラプス/動体検知)時に、無線LAN接続を継続します。
②	駐車記録方式	タイムラプス(★) /動体検知	駐車記録モードの方式を選択します。お好みで選択してください。 タイムラプス：毎秒１コマのフレームで長時間録画を可能にします。 動体検知：人や車など動体を検知した時のみイベント記録を行います。
③	警報機能	OFF(★)⇒ON	駐車記録モード(タイムプス/動体検知)時にイベント記録が発生した場合、LCDフラッシュを行います。
④	駐車記録 Bluetooth	OFF(★)⇒ON	駐車記録モード(タイムラプス/動体検知)時に、イベント記録を検知した際にBluetoothを使用してスマートフォンへ「プッシュ通知」を行います。

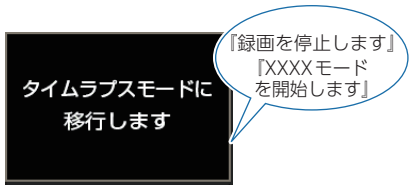
駐車監視の動作について

※別売品の駐車監視用 電源直結コード (OP-VMU5L) 接続時

※本機能の通信範囲は戸建てに隣接する平置き駐車場での使用を想定しています。
※鉄筋コンクリートやシャッター、雨戸、大理石などは使用する無線電波の反射・減衰が起こる場合があります。また、電波を用いる電化製品などでは電波干渉が起こる場合があります。そのため周辺環境により通信距離が短くなったり通信できない場合があります。
※5G対応のスマートフォンは、周辺環境等の状況によってはモバイルデータ通信をOFFにしないと接続できない場合があります。

①準備

1 自宅駐車場で車両を停止(ACC OFF)する

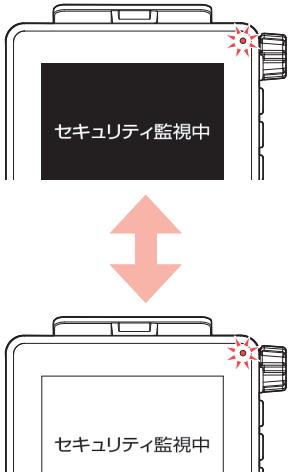


別売品の駐車監視用 電源直結コード(OP-VMU5L)から電源供給し、自動で駐車記録モード(タイムラプス/動体検知)へ移行します。

2 無線LAN接続し、専用アプリのライブ映像画面を表示(☛ P.2)してから帰宅する

無線 LAN

②イベント発生



＜警報機能＞ LCD フラッシュのみ

イベント記録を開始し、LCDフラッシュ（画面が白黒点滅）で威嚇します。

※ 約10秒間、LCDフラッシュを行います。

③プッシュ通知

＜プッシュ通知＞

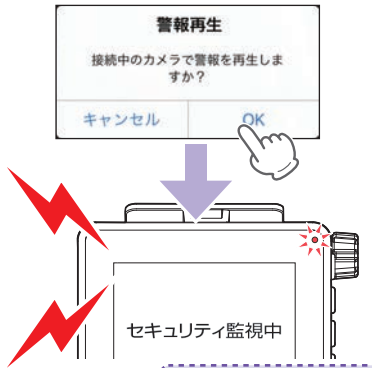
※ スマートフォンの動作状況によっては通知が行われないことがあります。また、専用アプリの動作が完全に終了している(バックグラウンドで動作していない)場合は通知が行われません。あらかじめご了承ください。

Bluetooth

④警報

1 (警報ボタン)にタッチする

2 [OK]にタッチする



＜警報機能＞ LCD フラッシュ＋サイレン

LCDフラッシュ(画面が白黒点滅)とサイレンで威嚇します。

※ 約10秒間、LCDフラッシュとサイレンを行います。

無線 LAN

Yupiteru